

第4回旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場活用検討委員会 次 第

日 時：平成 29 年 1 月 27 日(金)
午前 10 時～

場 所：桶川市役所 仮設庁舎 3 階
会議室 301

1. 開 会

2. あいさつ

3. 報 告

(1) 第3回会議録の確認

(2) 阿見町予科練平和記念館について

4. 内 容

(1) 活用の基本的な考え方について

・・・資料1

① 目指す姿について

② 対象（利用者）について

(2) 建物の活用方針について

・・・資料2、3

① 施設で行われる取組みについて

② 取組みから想定される部屋の種類について

(3) 敷地の活用方針、各施設の動線（ゾーニング）について

・・・資料4

5. その他

(1) 今後のスケジュール

(2) その他

6. 閉 会

【第3回活用検討委員会】

重視する方針

平和を考える場としての活用を図る

目指す姿

□前回の意見のまとめ

- ・「平和を発信」
- ・「桶川分教場の役割」
- ・「文化財としての建物」
- ・「飛行」

<目指す姿（案）>

旧熊谷陸軍飛行学校桶川分教場の歴史や文化財である建物群から、飛行学校で学んだ若者の姿や当時の飛行技術に触れることで、子どもをはじめとしたあらゆる世代へ平和を発信し、平和を尊重する社会の実現及び地域の振興を目指す。

対象（利用者）

□前回の意見のまとめ

- ・小学生、中学生、高校生
- ・高齢者

<対象（利用者）（案）>

子どもをはじめとした、あらゆる世代

部屋（エリア）

（建物の活用方針の検討資料を参照）

【第4回活用検討委員会】

○建物の活用方針

①施設で行われる取組みについて

②取組みから想定される部屋の種類について

○敷地の活用方針

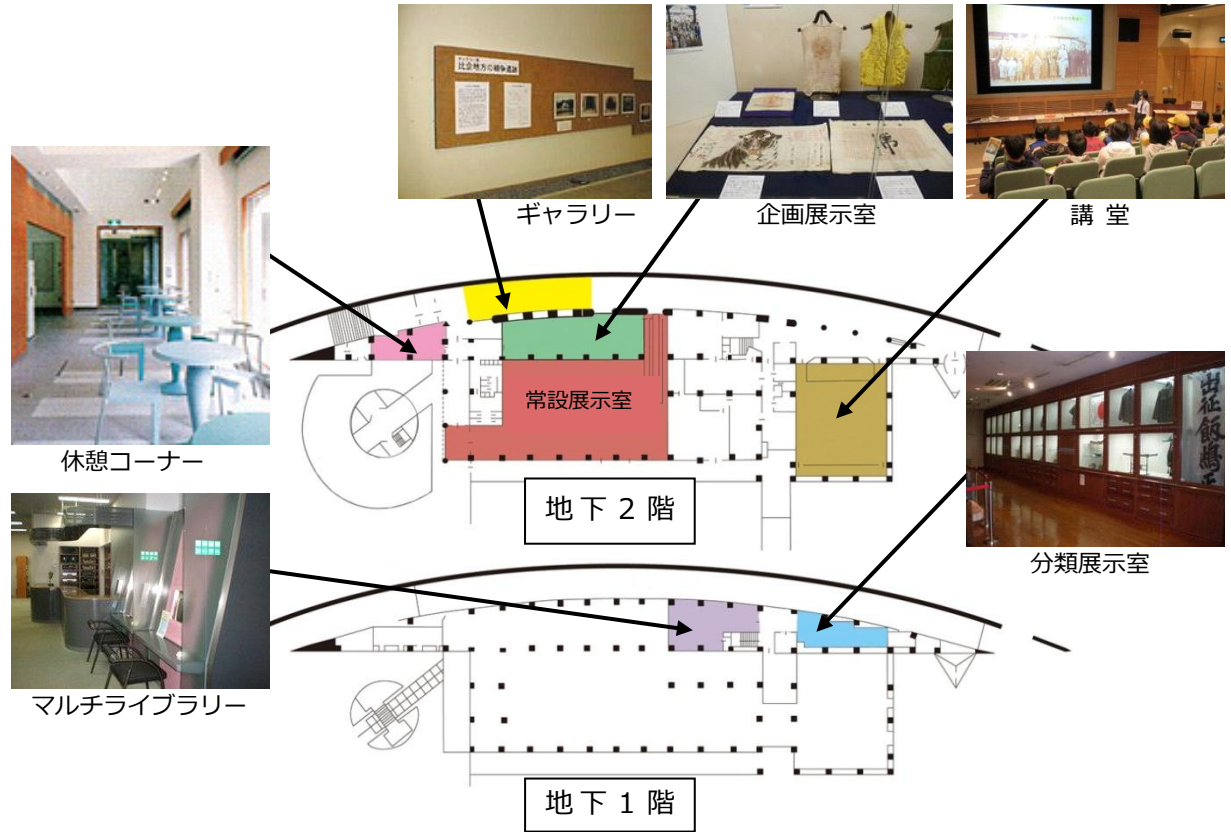
○各施設の動線（ゾーニング）

【第5回活用検討委員会】

○管理運営のあり方

○全体まとめ

●既存施設の事例【埼玉県平和資料館（東松山市）】

目指す姿	県民に戦争の悲惨さ及び平和の尊さを伝えることにより、県民の平和に対する意識の高揚を図り、もって平和な社会の発展に寄与する。
部屋（エリア）の種類	・常設展示室 ・企画展示室 ・講堂（多目的利用 映画上映や講話など 階段状に160脚のイス） ・マルチライブラリー（図書閲覧、ビデオ鑑賞、パソコンによる資料検索） ・分類展示室（約1,200点の資料の保存を兼ねた特別の収蔵展示室） ・休憩コーナー（自動販売機設置・イス・テーブル）
展示概要	■常設展示 ①解説パネルや写真を活用し、昭和初期から終戦までの期間を歴史的移り変わりの中で軍事主義が強まり苦しくなった県民の耐乏生活など県民と戦争との関わりを紹介 ②映像を通じて戦争体験の話を聞く ③戦争中のある1日を教室で疑似体験 ■企画展示 出征兵士への祈りに込めた思いについての紹介、写真や寄書き等寄贈資料から戦時の記憶を辿る等、特定テーマによる期間限定展示
その他の取組み	■学校団体対応（ミニ授業、体験ツアー、学芸員が学校へ行く出前授業） ■資料や写真パネル、DVDの貸出し
建物全体の様子／ゾーニング（出典：平和資料館公式HP） 	
管理運営等	管理運営：指定管理者 指定管理者以外、県職員4人が資料収集、調査研究、展示等を行う 料 金：入館料無料、資料貸出し無料

建物の活用方針について ―①施設で行われる取組みについて―

◇「この施設から伝えたいこと」別の各委員のご意見及び取組み

この施設から伝えたいこと	第2回委員会ワークシート・第3回委員会でのご意見 及び 桶川市内・他市町村で実施している平和事業の事例	
A. 「平和」を発信する	○平和の尊さを判ってもらう展示方法 ○見るだけでなく、重さや大きさなど、触れて体感できる展示物が必要 ○地元の昭和戦中戦後の生活用品など、たまに入れ替えながら展示する ◇当時の世の中全体でなぜ戦争が起きたのかという裏側のことを学ぶ ◇肌で感じられるような平和の発信 ◇会社関係の新人研修 ◇この施設の概要を説明する部屋 ◇飛行の目的は戦争だったが、少年たちが空を飛ぶ憧れや夢を持ってやってきた ●見て触れるような展示方法、見て触って動かしてとしないと感動がない ●説明者がいた方がよい、個人の歴史観や思想よりは、事実関係に基づく客観的な説明が望ましい	●小学生の社会科見学時、実際に触れる体験型になるとよい ●歴史民俗資料館との展示内容のすみ分けが必要 ■平和講演会（桶川市 平和を考える10日間事業） ■平和図書コーナー設置（桶川市 平和を考える10日間事業） ■平和の折鶴募集（桶川市 平和を考える10日間事業） ■平和を考える写真・資料の展示（桶川市 平和を考える10日間事業） □ピースキャラバン・出前授業（埼玉県平和資料館） □平和の木を植樹（埼玉県川口市、神奈川県小田原市など） □平和に関する絵本の読み聴かせ（大阪府高槻市） □子ども達の平和に関する作品コンクール・作品展示（埼玉県さいたま市、茨城県水戸市） □平和推進啓発映画上映会（群馬県渋川市など）
B. 「桶川分教場の役割」を伝える	○桶川分教場の関連品や戦争に係わる物 ○見るだけでなく、重さや大きさなど、触れて体感できる展示物が必要《再掲》 ○学校教育、教科書の内容とある程度一致した解説パネル（児童向けのパネル）、世界、日本、埼玉、桶川のそれぞれがどのような経緯を経て桶川分教場がつくられるに至ったのかがわかるようにする ○地元民家に当時の兵隊の衣服、銃剣などが残っているという話を聞いているので、それを展示物としても良い ○平和の尊さを判ってもらう展示方法《再掲》 ●見学に来る方のレベルに合わせた説明ができる人が必要 ●説明者がいた方がよい、個人の歴史観や思想よりは、事実関係に基づく客観的な説明が望ましい《再掲》	●歴史民俗資料館との展示内容のすみ分けが必要《再掲》 ●小学生の社会科見学時、実際に触れる体験型 ◇桶川分教場の特徴は、「赤とんぼ」という練習機を使用していたこと、特徴なのでPRできる ◇陸軍飛行学校時代の使われ方を皆さんに知っていただく ◇当時の世の中全体でなぜ戦争が起きたのかという裏側のことを学ぶ《再掲》 ◇肌で感じられるような平和の発信《再掲》 ◇桶川分教場の資料が残っているので、展示するスペース ■ガイドボランティアによる解説（桶川市観光協会） □消失した建物を図や現地に表示（山梨県甲府市・武田氏館など）
C. 「建物の文化財としての価値」を伝える	○建物の構造を説明するパネルなど ●パンフレットに建物の構造が書かれているのがよかった、建物の内部にも必要 ◇陸軍飛行学校時代の使われ方を皆さんに知っていただく《再掲》	◇屋根のトラス構造などの建築技術も勉強 ◇尺貫法とメートル法の混合の建物であることが見える ◇トラス構造が見える □消失した建物を図や現地に表示（山梨県甲府市・武田氏館など）《再掲》
D. 「飛行技術の平和利用」を伝える	○桶川分教場で実際に使用していた飛行機のレプリカを展示し、当時と現代の技術の進歩を感じてもらう ○飛行機、空、飛ぶ事、の関連品 ◇「飛行」ということを平和的に活用し、勉強の場として活用	◇桶川分教場の特徴は、「赤とんぼ」という練習機を使用していたこと、特徴なのでPRできる《再掲》 ■航空教室開催（本田航空）

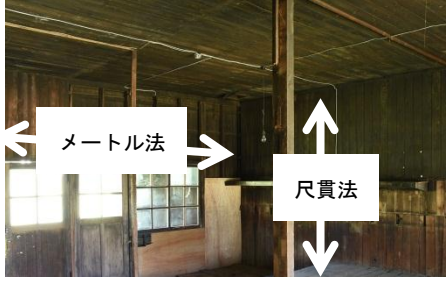
○：第2回ワークシート（2）の回答、 ●：第2回ワークシート（4）の回答、 ◇：第3回委員会意見、 ■：桶川市内で実施している平和事業等、 □他市町村の平和事業等の事例

設問（2）桶川分教場で展示を行う場合には、何を展示するとよいと思いますか？

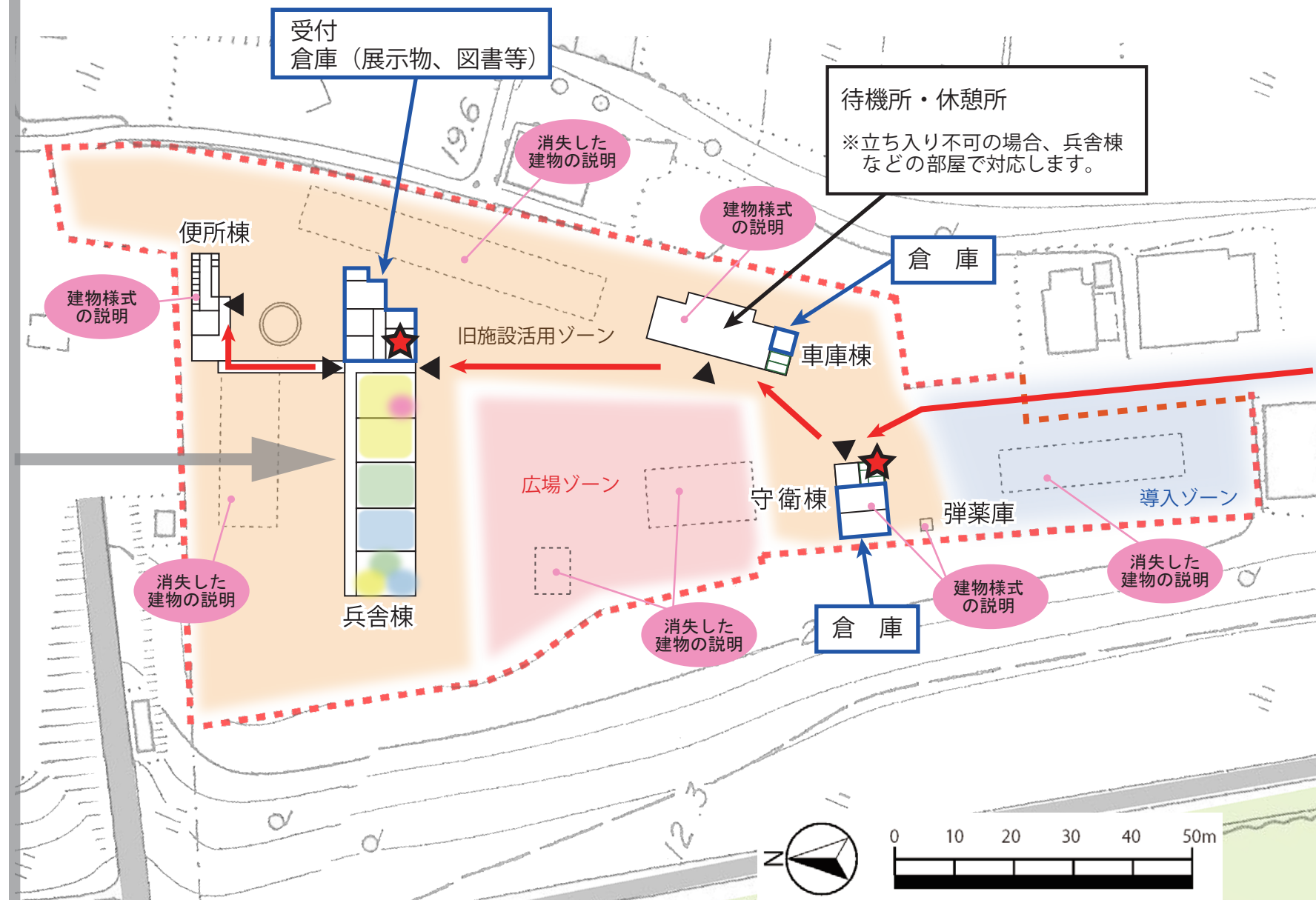
設問（4）本日の視察を経て、桶川分教場に活かすことができることはありましたか？

建物の活用方針について ―②取組みから想定される部屋の種類について―

◇「この施設から伝えたいこと」から考えられる、想定される部屋・コーナー等の種類

この施設から伝えたいこと	第2回委員会ワークシート (3)の意見	想定される部屋・コーナー等の種類	想定される部屋・コーナーのイメージ写真		
A.「平和」を発信する	- 施設に関連した話を聞けるスペース - 子ども達の絵や作文を展示するスペース - 映像室	- 講話室 - 子どもの作品展示スペース - 映像コーナー - 折鶴設置コーナー - 展示（パネル） - 図書コーナー - 手紙、手記展示コーナー			
			講話室	子どもの作品展示スペース	折鶴の設置コーナー
B.「桶川分教場の役割」を伝える	- 戦争当時を体験できるシミュレーションコーナー - 会議室もしくは研修室 - 施設に関連した話を聞けるスペース - 映像室	- 体験展示コーナー - 復元室 - 研修室 - 映像コーナー - 展示（パネル・実物資料）			
			展示（パネル）	図書コーナー	
C.「建物の文化財としての価値」を伝える	建築様式を説明する部屋	- 建物様式の説明 - 消失した建物の説明			
			体験展示コーナー	復元室	映像コーナー
D.「飛行技術の平和利用」を伝える	飛行機の模型展示	- 飛行関連の展示 - イベントスペース - 映像コーナー			
			建物様式の説明	消失した建物の説明	
					
			飛行関連の展示	イベントスペース	

◇敷地ゾーニング・各棟の役割（案）



旧施設活用ゾーン
広 場ゾーン
導 入ゾーン



Diagram illustrating road layout symbols and their corresponding labels:

- 活用を検討する敷地 (Land for consideration of use): Represented by a dashed red line.
- 基本的な動線 (Basic movement line): Represented by a solid red arrow pointing left.
- 出入口 (Entrance/Exit): Represented by a black triangle pointing left.
- 受付 (Reception): Represented by a red star.
- 施設管理のためのスペース (Space for facility management): Represented by a blue rectangular box.
- 消失した建物跡 (Remains of disappeared building): Represented by a dashed black line.